



Make Dreams Real 夢をかたちに

地区テーマ 楽しいロータリーで、仲間を増やそう

本クラブテーマ 実践と充実感

国際ロータリー2800地区 鶴岡ロータリークラブ

第2459回(本年度第46回)例会 2009.6.23

●例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)

●例会場/東京第一ホテル鶴岡
鶴岡市錦町2-10 Tel. 0235-24-7611

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

会長報告

樋渡 美智子

- 6月16日 クラブ協議会、旧理事の活動報告、
会長エレクトの目標・新理事・委員長の活動計画
- 6月19日 4R事務局会、出席 越智・飛嶋
- 6月20日 地区交換留学生送別会 山形市
- 6月22日 臨時理事会、出席 富樫・秦・真島・
若生・阿部・樫野の各氏と会長・幹事
- RI世界大会 英国 出席 藤川氏、塚原氏

◆「生きる力と心の豊かさ」と

風が吹く

雪と風とが一緒に巻き上がる

マントのボタン、もうひとつしめた。

おとうさんの大きい足あと

ぼくは、そのあとに足を入れて急いだ

せまい道、もんぺに雪がついた。

かあちゃんの手をみたら

でっかかった ぼくは、びっくりした。

「なして、でっかいのや。かあちゃん。」

と、きいた。

「あんまり仕事したからだべ」と、いった。

かあちゃんは、えらいなと思った。

大きくなったらかあちゃんに負けないように

仕事がんばらねな。

前の詩は、昭和20年代。後者は、昭和45年代の詩。

昭和の時代は、貧しさや不便さが、自然体で子ども
の心を育て強い親子の人間関係をつくってきたよ
うに思う。

最初の詩にある当時の子ども達は、毎日の生活の
なかで、精一杯いろいろな物にふれながら人とか
かわりのなかで、失敗したり、喜び、我慢や人に感

謝することを知りながら社会のルールを学んできた
と言えます。

最近の子どもは、どうでしょうか。子ども達の生
活のなかに、近所の人達や子ども同士がふれあうこ
とが少なく、その結果、子どもの成長が抑えられ、
感動する心も、我慢する心も、機会も失われかけて
きた。

2007年度の小中学生の不登校生徒数は約12万
9000人で増加の傾向。本県は2年続けて1000人。
中学生はこの8割を占める。ほぼ各クラスに一人
いる計算になる。不登校の原因は様々であるが、各
県教育委の回答は人間関係を築けない子どもが増え
ている(93%複数回答)。

一昨年の11月、東根市で中学2年生を対象にし
た「大人に対する中学生意識調査」のなかに、両親
に聞きたいこと、話したいことという設問があった。

その回答として、最も多いのが、仕事のこと、人
間関係のあり方、人生の生き方であった。

家庭でどう生活させるか。どう子育てをするか自
然や社会とのかかわりのなかで自立への基礎をつけ
ること、心の豊かさへの価値観を育てること。

子どもの成長生活に家庭の存在が大きく位置づけ
られることになる。

前任地 最上町について

東京第一ホテル鶴岡 総支配人 木村 節

本日は、本例会において貴重なお時間を頂き誠に
有難うございます。ロータリー会員としては、前職
におきまして最上ロータリークラブに二年間在籍し
ておりました。最上ロータリーは会員数20名と本
当に小さなクラブでした。最上町の全人口1万人

6月は...

ロータリー親睦活動月間

出席報告

会員数	46名
出席	28名
出席率	66.67%
前々回確定出席率	78.57%

■RI会長 李 東 建 ■地区ガバナー 武田和夫
■会長/樋渡美智子 ■副会長/佐藤孝子 ■幹事/越智茂昭
■会報委員会/松井 亨・北川米三



祝 記念大会成功
創立50周年

事務局:鶴岡市馬場町11-63鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376 E-mail:tsuruoka08@rid2800.jp



私自身最上町は通算５年半勤務いたしました。最初の勤務は平成元年から５年までの３年半で、日本全国バブル全盛期であり最上町もゴルフ場建設、温泉は満杯状態、土木関係業者は毎日宮城、岩手県内でのゴルフという状況でありました。

しかし、2 回目の赴任は平成 19 年より先月までの 2 年間でした。立場も支店長として赴任しました。前回赴任時とは正反対に時代は不況突入、また、昨年のリーマンショックもありお客様の経営状態は非常に厳しいものになっていました。

最上町の産業について

基幹産業は、農業です。しかし各産業における従事者の内訳は土木関係者が約 6 割であり、最近は、山形県内特に最上地方における公共工事の減少に伴い工事現場は宮城県に移っております。農業出荷額は、年間 35 億円（一位、庄内町で年間 85 億円）、製造業では年間出荷額 100 億円程度（一位高島町 880 億円）で、卸小売業では、年間販売額 70 億円程度（一位三川町 500 億円弱）です。

最上町の財政について

- ①財政力指数は漸増しているものの、歳入の多くを交付金に頼っている。
- ②経営収支比率は、平成12年度決算では70％台と比較的良好だったが、最近では90％前後まで上昇しており、収支バランスは急速に弾力性を失っている。
- ③地方債残高は、13年度決算をピークに減少しており、対歳入比率も16年度以降は減少に転じ、18年度決算では県内22町村の中で2番目に低い。

最上町の所得について

- ①一人当たりの年間所得は、200 万円未満、他町村で県内第一である河北町の 240 万円との大きな差がある。
- ②世帯収入で見た場合は、700 万円以上の世帯割合として 25.8%と高く、他町村で県内第一位である三川町の 27%弱との差は小さく 22 町村中

第五位である。

最上町のマーケット評価

人 口：急減しており昼夜間人口比もひくい

産 業：農業にやや期待はできるが、製造業、商業は低調である。

財 政：体力に乏しく、弾力性も急速に失われているが、債務については比較的堅調に対処している。

地域経済：経済規模は小さく、マイナス成長が続いているが、地域の総合的エネルギーは極めて高い。

退会の挨拶

吉 昭 間 本

今月いっぱい退会させて頂きます。6年間お世話になりました。その間たくさんのことから多くのことを教わりました。厚く御礼申し上げます。また、事務局の飛嶋さんお世話になりました。会員各位の献身的なロータリー活動に接し、ある種の感動を覚えました。私もロータリーを離れても地域社会への貢献をしていくつもりでおります。その際は又皆様とお会いする機会があると思いますので宜しくお願いします。有難うございました。



委员会報告

SAA・出席委員会

●メイクアップされた方

若生 恒吉 秦 幸助 真島 吉也 佐藤 孝子
桶渡美智子 佐々木 喆彦 富田喜美子

● ● スマイル

本間 昭吉 君 大変お世話になりました。今後とも
よろしくお願い致します。

木村 節君 大変つたない話をご静聴頂きありがとうございました。

真島吉也君 本間さん前年度は大変お世話になりました。木村さん最上町のお話し興味深く拝聴しました。

本間喜美子君 大変すばらしい 50 周年記念誌あり
がありがとうございました。パスト会長の佐藤忠さんが
大変立派で感激したと電話がありました。

樋渡美智子君 本間昭吉さん、6年間ありがとうございました。幹事さん、理事としてご協力いただきました。木村さん、ようこそ。私も近くの大石田ですが、最上町は、味のある街です。

50 年記念誌ご苦労様でした。